

2004年8月17日

各位

オリンパス株式会社

公開買付けによる ITX 株式会社普通株式の取得について

オリンパス株式会社（本社 東京都渋谷区、代表取締役社長 菊川 剛、以下、オリンパス）は、現在 ITX 株式会社（本社 東京都千代田区、代表取締役社長 横尾 昭信、以下、ITX）の発行する普通株式 116,724 株（ITX 発行済普通株式総数の 23.81%）を保有していますが、今般最大 210,000 株までの追加取得を公開買付けにより実施することといたしました。したがって、本追加取得後の持分比率は 67%相当となります。当社は、これにより ITX を連結子会社として位置づけ、新規中核事業の確実な創生においてさらなる連携を深め、オリンパスグループとしての企業価値最大化を図っていきます。

なお、本公開買付けは双日株式会社（日商岩井株式会社とニチメン株式会社が、2004年4月1日に合併し、双日株式会社となっています）からは、その保有する応募可能な全普通株式（144,364 株）について本公開買付けに応募する旨の同意、また、対象会社の取締役会から本公開買付けに対する賛同を頂いています。

オリンパスは、2000年4月の ITX 営業開始時に主要株主の一社として資本参加をして以来、戦略的なパートナーとして新規事業の発掘・開発、及び既存事業強化のための事業連携を行ってきました。2003年1月には追加の株式取得を実施し、ITX の実質の筆頭株主となりました。さらに今回、ITX の経営権を確保することにより、連携の強化が進められるとともに、連携の成果をオリンパスグループ内に確実に取り込むことができると判断し、ITX 子会社化の決断を下しました。

オリンパスは、映像、医療、ライフサイエンス、産業の各事業領域において、それぞれに高い市場占有率を誇り、事業拡大、収益性の向上、ブランド力の強化を図ってきました。これらの既存事業のスピーディーな革新を維持しつつ、将来の確実な新規中核事業の創生を図るために、今後さらに ITX の強みであるモバイル、ネットワーク&テクノロジー分野などでの専門性、新規事業創出能力、事業育成能力を生かし、連携の強化を進めていきます。

既に、オリンパスから ITX への役員及び新規事業開発担当者の派遣、ITX からオリンパスへの事業企画メンバーの派遣、共同出資による次世代半導体及び医療デバイス関連、再生医療事業や新医療ビジネスなどの新会社・新事業立上げ、国内外ベンチャー事業情報取得など、さまざまな連携を行っており、確実な成果を上げています。

オリンパスでは 2004 年 10 月に映像事業、医療事業の分社化を実施いたします。この分社化に合わせ、ITX をオリンパスグループにおける新規事業開発を担う主要子会社として位置付け、ITX の事業強化とともに、連携によるオリンパスグループとしての企業価値最大化を図っていきます。

なお、「公開買付けの開始に関するお知らせ」については、添付資料をご参照願います。

以上

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

オリンパス株式会社 広報・IR 室 矢野・生田

TEL 03-3340-2134(ダイヤルイン) FAX 03-3340-2130

〒163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス

ホームページ URL <http://www.olympus.co.jp/>